

新春を迎えて

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、本校の教育推進に際しまして、保護者の皆様や地域の皆様より温かいご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。本年もどうぞよろしく願いいたします。また、冬季休業中には、子どもたちに大きなけがや事故等の報告もなく、ご家庭で穏やかな新年を迎えられましたことと感謝申し上げます。年の初めにあたり、今年が皆様にとって、より良い年となりますようお祈り申し上げます。



2022年(令和4年)が幕を開けました。新型コロナウイルスによる教育現場への影響も2年が過ぎ、まだまだ新型のオミクロン株への恐れもあり、今後も感染予防に取り組みながらの学校生活となりますが、今年こそはコロナ禍もおさまり、平穏な学校生活を送れるようになってほしいと心から願っています。

子どもたちは、学年のまとめとなる3学期のスタートを切りました。長いようで、あっという間に過ぎていく3学期、6年生は6年生間のまとめと中学校進学という新しい世界に向けての準備の3学期。下級生は今年度のまとめと新しい学年へ進級に向けての準備も兼ねる3学期となります。

子どもたちには、12月の終業式で、2022年の目標と3学期の目標をしっかりとたててくださいと呼びかけました。新年、新学期の始まりは、誰にとっても物事の実行への新たな期待とともに、挑戦への意欲を高めてくれます。今年、今学期どのような自分でありたいか、そのためにはどのような役割や努力をすべきかを自分自身でしっかりと意識することが大切です。自分自身で目標を設定することで、困難を乗り越え、頑張ろうという強い意志を持つことができると思います。とは言え、努力すれば必ず望んだ結果を手にするわけではありません。しかし、目標に向かって努力することや諦めずに取り組んだ満足感は、目に見える結果以上に本人にとってやりがいをもたらしてくれるのではないのでしょうか。その意味で、目標が達成できることに越したことはありませんが、好ましい結果が得られないことで努力がすべて無駄になるとは言い切れません。目標に向けて、自らの力を注ぐことで充実感や自信を、そして、次への挑戦につながる意欲をも手に入れることができると考えます。このように目標を持つことには大きな意味があります。学習面、生活面の目標をしっかりと持って、学年のまとめをして、自分のよさと可能性に気づき伸びていってほしいと思います。良いところはどんどん伸ばし、あと一歩のところは良くしていこうと努力しようとする気持ちを育み、充実した生活が送れるように取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。